



2024年12月23日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ワ コ ム
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 井 出 信 孝
(コード番号 6727 【東証プライム】)
問合せ先 CF0 小 島 周
電 話 03-5337-6502

株式会社 Preferred Networks の第三者割当増資の引受けに関するお知らせ

当社は、AI技術を活用したソリューション・製品やAI半導体などを開発する株式会社Preferred Networks(以下、「PFN」)の第三者割当増資を引き受け、10億円を出資いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本出資の目的及び理由

当社は、デジタルペンとインクの技術を通して、「デジタルで描く・書く」体験をお客様に届けるテクノロジー・カンパニーとして、様々なお客様に当社の商品や技術を提供しております。また、お客様の生涯を通じてデジタルインクが創造する価値を提供し続けていく「Life-long Ink (ライフロングインク)」のビジョンを掲げ「最高の描く・書く」体験を届けることに注力しております。

PFNは、2014年に創業し、AI技術の実用化に必要なハードウェアからソフトウェアまでを垂直統合で開発・提供するスタートアップです。AI半導体の設計・周辺ソフトウェア開発・自社AI半導体を用いたスーパーコンピュータやアプリケーションの開発までを自社で行っております。

当社とPFNは、株式会社セルシスとともに、2021年より共同で、クリエイターの創作過程であるペンの動きを「軌跡」としてデジタル技術で捉え、新たな芸術表現の可能性を探る「KISEKI ART」プロジェクトを推進してまいりました。このプロジェクトにおいては、「軌跡」データを生成AI等の学習データとして使用することは一切無く(今後も予定無し)、あくまでも人間の手による創作の深遠性を追求し、クリエイターにとって意味のある体験を提供することを目的とする研究開発として取り組んでいます。そして、2023年には、PFNが提供する技術により解析された「軌跡」データの特徴量の変化を人間の手による創作のみが持ち得る「絵紋」として3Dで可視化するまでに至っています。

当社は、このようにPFNとともにコミュニティの中で「人間の手によって描く/書く」ことの意味を追求する共同研究を進めてまいりましたが、その協業関係を更に深化させるため、この度、PFNに出資することといたしました。そして、2026年3月期からスタートする次期中期経営方針「Wacom Chapter 4」においては、テクノロジーソリューション事業への応用展開も積極的に検討し、学びや医療等も含む様々な分野で、人間に寄り添い人間の活動に寄与する「ペンとデジタルインクの総合体験」を社会に提供できるよう、技術開発および技術革新に取り組み、「Wacom Chapter 4」期間での新成長エンジンを進化させてまいります。

2. 本出資の概要

本第三者割当増資引き受けの概要は以下のとおりですが、詳細につきましては、PFNにより本日発表されたニュースリリースをご参照ください。

① 出資額	1,000 百万円
② 出資実行日	2024年11月29日

3. その他

本件による当社の2025年3月期連結業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。また、当社とPFNとの協業による商用サービスの開始に向けた具体的な取り組みや案件等については、今後も当社ニュースリリースによりお知らせいたします。

以上